

金沢M a a Sコンソーシアム第10回幹事会 議事要旨

- 1 日時 令和4年7月5日（火） 13:30～14:30
- 2 場所 金沢市役所第一本庁舎 7階 第1委員会室
- 3 議事
 - 【審議事項】
 - ①「金沢ふらっとバスデジタル回数券」の提案及び「金沢ふらっとバスデジタル回数券部会規程」の制定
 - ②令和4年度事業計画変更（第3回）
 - 【協議事項】
 - ①金沢M a a Sコンソーシアムロゴマーク
- 4 配布資料
 - ・会議次第
 - ・出席者名簿
 - ・座席表
 - ・金沢ふらっとバスデジタル回数券 事業計画提案書
 - ・令和4年度事業計画変更（第3回）
 - ・金沢M a a Sコンソーシアムロゴマーク

■議事内容

1. 開会

2. 議事

【報告】

- ・先般発生した尼崎市の事案を受け、交通・まちなかクーポン連携実証実験に共に取り組んでいるBIPROGY株式会社に対し、実証実験における個人情報の管理状況について確認した。BIPROGYには、金沢MaaS関係での不適切な事案は発生していないものの、会社としてこのような事案が再び発生しないよう、また、個人情報の適正な管理の徹底を図るよう指示した。

なお、「のりまっし金沢」を管理しているホクリクコム株式会社にも個人情報の管理状況について確認した。ホクリクコムには、引き続き、個人情報を適正に管理するよう依頼した。また、分析のために「のりまっし金沢」などから書き出したデータを分析業者に渡す際には、紛失のおそれのあるUSB等は使用しないことを確認し、データのやりとりは分析に必要な最小限度とすることを指示した。

【審議事項】

- ①「金沢ふらっとバスデジタル回数券」の提案及び「金沢ふらっとバスデジタル回数券部会規定」の制定

- ・金沢市歩ける環境推進課より事業計画を提案

【概要】

令和2年度に行われた「持続可能な金沢ふらっとバスの運行に関する検討会」にて出された提言に基づき、
金沢ふらっとバスのさらなる利用促進を図ること及びMaaSアプリ「のりまっし金沢」の機能拡充のため、ふらっとバスのデジタル回数券を導入する。

【時期】

令和4年10月～（予定）

- ・原案どおり承認

②令和4年度事業計画変更（第3回）

- ・事務局より説明

令和4年度事業計画

1. コンソーシアムの運営

- ・総会等を通じた会員間における情報共有
- ・新規プロジェクトの提案募集・事業化、作業部会の設置
- ・「のりまっし金沢」の維持管理
- ・金沢MaaSコンソーシアムのロゴマークの制作 等

2. 実証実験の実施

①交通・まちなかクーポン連携実証実験

(1) 概要

公共交通の利用回復及びまちなかへの集客を促進するため、民間開発データ連携基盤と連携することで、「のりまっし金沢」に商業施設等で使用できるクーポン表示機能を追加するとともに、「のりまっし金沢」と当該民間開発データ連携基盤とで取得できる移動データ等を共有・活用し、交通課題の導出（例：バス通勤者の利用時間帯が限定的である）や対策を検討

(2) 実証実験期間（予定）

クーポン表示機能追加：令和4年5月から令和5年1月まで

②「石川線・バスの乗継円滑化実験」の提案及び

「石川線・バスの乗継円滑化実験部会規定」

(1) 概要

鉄道とバスの乗り換え抵抗を軽減し、石川線の需要拡大を図るため、デジタル交通サービス「のりまっし金沢」を活用した鉄道・バスの乗り継ぎ円滑化実験を行う。

(2) 実験期間（予定）

令和4年7月～令和5年3月

③「「のりまっし金沢」ネイティブアプリ化」の提案及び

「「のりまっし金沢」ネイティブアプリ化部会規定」の制定

(1) 概要

コロナ禍で来街者が大幅に減少している中で、公共交通利用を回復するにはまず住民への働きかけが重要であり、頻繁な利用に適し、位置情報の取得や年末年始の混雑状況等のプッシュ通知の活用が可能なネイティブアプリを開発する。

(2) 運用開始（予定）

令和4年9月

④金石・大野周遊シャトルバスデジタル乗車券

(1) 概要

金沢市が別途実施する「金沢港周辺地域活性化周遊シャトルバス運行実験事業」は、有料化してから3年目を迎えるが、従来の1日フリー乗車券の販売方法である対面による現金販売に加え、「のりまっし金沢」でも販売することで、観光客の金石・大野方面の回遊性向上につなげる。

(2) 実験期間（予定）

令和4年7月～9月

新⑤金沢ふらっとバスデジタル回数券

(1) 概要

令和2年度に行われた「持続可能な金沢ふらっとバスの運行に関する検討会」にて出された提言に基づき、金沢ふらっとバスのさらなる利用促進を図ること及びMaaSアプリ「のりまっし金沢」の機能拡充のため、ふらっとバスのデジタル回数券を導入する。

(2) 時期（予定）

令和4年10月～

3. 令和5年度事業の検討

- ・原案どおり承認

【協議事項】

①金沢MaaSコンソーシアムロゴマーク

- ・事務局より説明
- ・公開時期、方法等については引き続き検討

【その他】

- ・幹事より事務局に対し「プロジェクトの作業部会立ち上げに関する正会員への情報提供が十分でなく、オープンイノベーションを起こすきっかけが作れていない。事務局で早急に改善すべき。」との意見があった。

3. 閉会

【添付資料】

出席者名簿